

相鉄瓦版

296

2026.6

特集

1000年、走り続けてきました

相鉄線運行1000年記念



特集

相鉄線運行100年記念

100年、走り続けてきました

- 4 相鉄線100年クロニクル
- 30 車両の変遷から見る相鉄線の歴史
関根雅人 相鉄ホールディングス株式会社
経営戦略室 事業創造担当 課長
(元 相模鉄道 運輸車両部 車両課長)
- 34 相模鉄道OBが語る在りし日の駅

連載

- 42 沿線オススメ店 新横浜駅
●TSUKIMISOU-Shave Ice-
- 46 そうてつインフォメーション
●ニュース
- 49 時短でカンタン 地産地消レシピ
- 52 沿線トピックス
●ズーラシア
- 54 相鉄線沿線
花と緑さんぽ
- 56 相鉄「もの」物語

表紙イラスト/サタケシュンスケ

本誌で掲載された情報は一部を除き2026年5月11日現在のものです。
情報内容は変更される場合がありますので、ご了承ください。
本誌に記載の価格は全て消費税込みです。

●次号(第297号・9月1日発行予定)は、「機械任せにできない仕事」について特集します。なお、発行時期、または掲載内容が変更となる場合があります。



特集

相鉄線運行
100年記念

100年、

走り続けてきました

1926年5月に二俣川～厚木間が開通し、幕を開けた相鉄線の歴史。

その後、営業区間の延伸や車両の刷新などの変遷を経て、

おかげさまで2026年、運行100年を迎えました。

そこで、今号では相鉄線が走り続けてきた100年を振り返ります。

特集

100年、

走り続けてきました

相鉄線100年 クロニクル

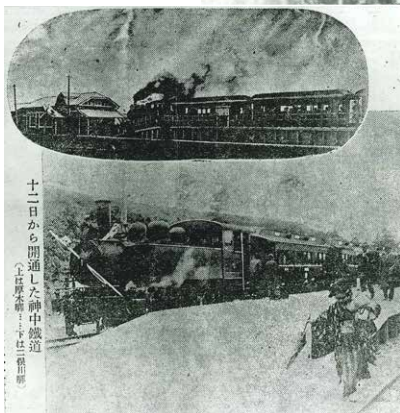
相鉄線100年の歴史を、写真とともに振り返ります。

1 926年5月12日、神奈川県央・二俣川と厚木の間、初めて列車が走りました。蒸気機関車に引かれた4両編成の列車で、1日の運行本数は上下各7本、途中には6つの停車場（駅）が設けられました。

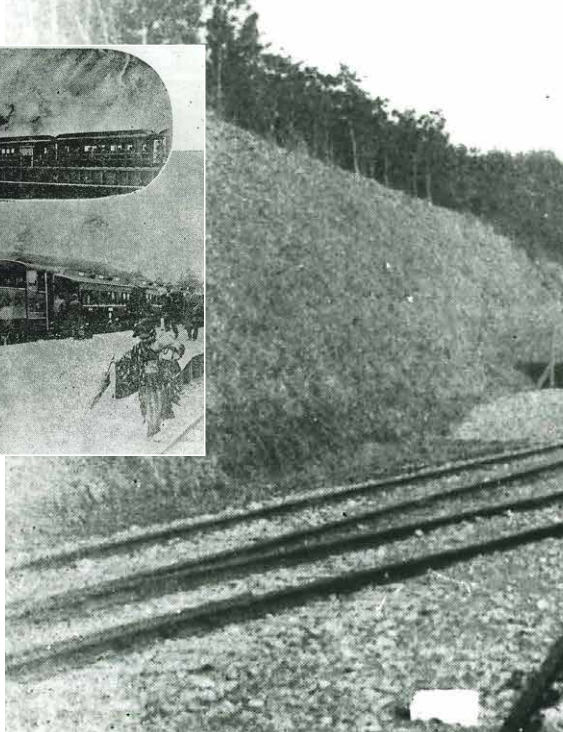
1926

大正15年

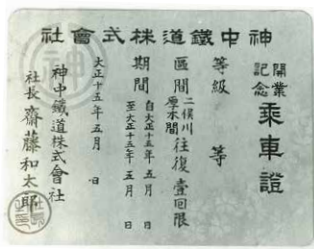
神中鉄道開業
二俣川～厚木間に
列車が走った



1926年5月13日付
横浜貿易新報から、
厚木駅と二俣川駅
の様子



開業当時の三ツ境
駅の様子



開業記念乗車証。二俣川～厚木
区間の表記がある

それまで馬車以外の交通手段が無かった神奈川県中部に初めて敷設された鉄道は、地元の人々に大歓迎されました。名前は（神奈川県中央を貫く）神中（じんちゅう）鉄道、現在の相鉄本線の原型です。



~1926

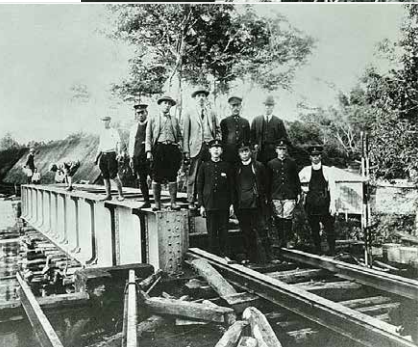
開業前史 鉄道に寄せられた 期待

1900年代初頭、神奈川県下には多くの私鉄が建設されましたが、県中央部の交通機関は未発達でした。そこに、物資の輸送、商取引の振興と沿線開発への貢献などを目的として計画されたのが神中鉄道でした。しかし第一次世界大戦中の好景気による物資の払底と暴騰、その後の金融恐慌などの困難があり、会社創立から開業までには8年半が経過していました。

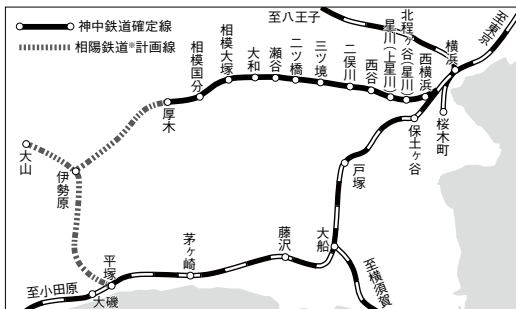


1915年、最初に計画された路線（保土ヶ谷停車場～海老名河原口）

※設立時の商号は「神中軌道」であった



二俣川～北程ヶ谷間の工事風景
(上、左とも)



確定路線 (横浜～厚木)。工事は西から始まった



相模鉄道の倉見停車場

神中鉄道線と同時期に計画され、1921年に茅ヶ崎〜寒川間の運行を開始したのが相模鉄道線です。神奈川県を南北に縦貫する路線で、1926年には厚木まで延伸して、神

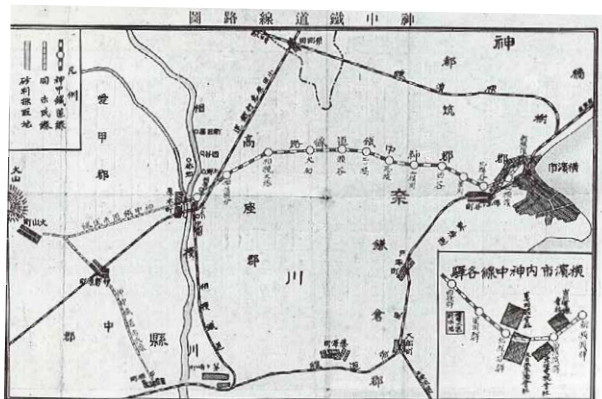
1926~1935

大正15 ~ 昭和10年

2つの路線
神中鉄道と
相模鉄道



茅ヶ崎から橋本までを結ぶ相模鉄道の路線



北程ヶ谷駅（現星川駅）まで開業時の神中線路線図

横浜駅を走行する列車。すぐ横の東急東横線の高架には架線が見えるが、神中線は蒸気機関車で運行（臼井茂信撮影）



1936~1945

昭和11~20年

戦争を挟んで
生き残った
相鉄線

太平洋戦争下の1943年、相模鉄道は神中鉄道と吸収合併し、相模鉄道線（現JR相模線）・旧神中鉄道線（現相鉄本線）の2線を持つ鉄道となりました。しかし戦局が悪化する中、1944年に茅ヶ崎

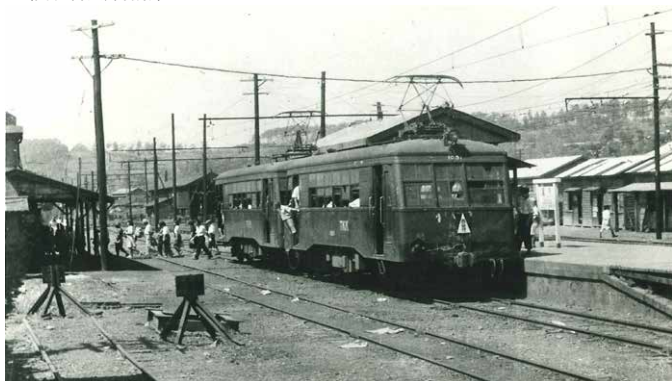
駅名	午 前																									
	1	101	3	103	105	107	5	109	7	9	111	11	13	113	15	17	115	19	21	117	23	25	119	27	29	
横濱	5.40	6.09	6.35	6.55	7.28	7.54	8.10	8.24	8.44	9.04	9.24	9.44	10.04	10.24	10.44	11.04	11.24	11.44	12.04	12.24	12.44	1.04	1.24	1.44	2.04	2.24
磯崎	5.47	6.09	6.38	6.56	7.24	7.55	8.11	8.25	8.45	9.05	9.25	9.45	10.05	10.25	10.45	11.05	11.25	11.45	12.05	12.25	12.45	1.05	1.25	1.45	2.05	2.25
平沼	5.49	6.11	6.33	6.58	7.26	7.57	8.13	8.27	8.47	9.07	9.27	9.47	10.07	10.27	10.47	11.07	11.27	11.47	12.07	12.27	12.47	1.07	1.27	1.47	2.07	2.27
西園寺	5.50	6.12	6.40	6.58	7.28	7.59	8.16	8.28	8.48	9.08	9.28	9.48	10.08	10.28	10.48	11.08	11.28	11.48	12.08	12.28	12.48	1.08	1.28	1.48	2.08	2.28
芝山	5.52	6.14	6.42	7.01	7.29	7.91	8.17	8.30	8.50	9.10	9.30	9.50	10.10	10.30	10.50	11.10	11.30	11.50	12.10	12.30	12.50	1.10	1.30	1.50	2.10	2.30
登川	5.56	6.17	6.45	7.04	7.32	7.98	8.20	8.38	8.58	9.19	9.38	9.58	10.19	10.38	10.58	11.19	11.38	11.59	12.15	12.35	12.55	1.15	1.35	1.55	2.15	2.35
登川	5.57	6.19	6.46	7.05	7.33	7.95	8.21	8.34	8.54	9.14	9.34	9.54	10.14	10.34	10.54	11.14	11.34	11.54	12.14	12.34	12.54	1.14	1.34	1.54	2.14	2.34
登川	6.00	6.21	6.48	7.09	7.36	7.98	8.28	8.36	8.56	9.16	9.36	9.56	10.16	10.36	10.56	11.16	11.36	11.56	12.16	12.36	12.56	1.16	1.36	1.56	2.16	2.36
登川	6.02	6.23	6.51	7.10	7.38	8.10	8.39	8.49	9.09	9.29	9.49	10.19	10.39	10.59	11.19	11.39	11.59	12.19	12.39	12.59	1.19	1.39	1.59	2.19	2.39	
登川	6.04	6.25	6.53	7.12	7.40	8.18	8.42	8.49	9.23	9.41	9.61	10.21	10.42	10.62	11.02	11.42	11.82	12.22	12.42	12.62	1.22	1.42	1.62	2.22	2.42	
登川	6.06	6.27	6.54	7.16	7.40	8.18	8.45	8.49	9.26	9.44	9.64	10.24	10.45	10.65	11.05	11.45	11.85	12.25	12.45	12.65	1.25	1.45	1.65	2.25	2.45	
登川	6.09	6.30	6.57	7.19	7.49	8.18	8.45	8.49	9.28	9.46	9.66	10.26	10.47	10.67	11.07	11.47	11.87	12.27	12.47	12.67	1.27	1.47	1.67	2.27	2.47	
登川	6.10	6.31	6.58	7.20	7.45	8.17	8.47	8.49	9.29	9.47	9.67	10.27	10.48	10.68	11.08	11.48	11.88	12.28	12.48	12.68	1.28	1.48	1.68	2.28	2.48	
登川	6.12	6.33	6.60	7.24	7.48	8.22	8.50	8.50	9.30	9.48	9.68	10.28	10.50	10.70	11.10	11.50	11.90	12.30	12.50	12.70	1.30	1.50	1.70	2.30	2.50	
登川	6.48	6.48	7.29	7.54	8.30	8.58	8.58	8.58	9.58	9.58	9.58	10.58	10.58	10.58	11.58	11.58	11.58	12.58	12.58	12.58	1.58	1.58	1.58	2.58	2.58	
登川	6.45	6.45	7.35	7.58	8.31	8.59	8.59	8.59	9.59	9.59	9.59	10.59	10.59	10.59	11.59	11.59	11.59	12.59	12.59	12.59	1.59	1.59	1.59	2.59	2.59	
登川	6.47	6.47	7.35	7.58	8.34	8.59	8.59	8.59	9.59	9.59	9.59	10.59	10.59	10.59	11.59	11.59	11.59	12.59	12.59	12.59	1.59	1.59	1.59	2.59	2.59	
登川	6.50	6.50	7.35	8.01	8.37	9.02	9.02	9.02	10.02	10.02	10.02	11.02	11.02	11.02	12.02	12.02	12.02	13.02	13.02	13.02	1.02	1.02	1.02	2.02	2.02	
登川	6.55	6.55	7.41	8.08	8.42	9.08	9.08	9.08	10.08	10.08	10.08	11.08	11.08	11.08	12.08	12.08	12.08	13.08	13.08	13.08	1.08	1.08	1.08	2.08	2.08	
登川	7.02	7.02	7.45	8.11	8.50	9.11	9.11	9.11	10.11	10.11	10.11	11.11	11.11	11.11	12.11	12.11	12.11	13.11	13.11	13.11	1.11	1.11	1.11	2.11	2.11	
登川	7.05	7.05	7.49	8.15	8.54	9.15	9.15	9.15	10.15	10.15	10.15	11.15	11.15	11.15	12.15	12.15	12.15	13.15	13.15	13.15	1.15	1.15	1.15	2.15	2.15	
登川	7.06	7.06	7.50	8.18	8.55	9.16	9.16	9.16	10.16	10.16	10.16	11.16	11.16	11.16	12.16	12.16	12.16	13.16	13.16	13.16	1.16	1.16	1.16	2.16	2.16	
小田原	7.30	7.30	8.30	8.30	9.30	9.30	9.30	9.30	10.30	10.30	10.30	11.30	11.30	11.30	12.30	12.30	12.30	13.30	13.30	13.30	1.30	1.30	1.30	2.30	2.30	

駅名	午 前																								
	2	4	206	8	102	10	104	12	106	14	108	16	110	18	112	20	114	22	24	116	26	28	118	30	32
厚木	5.22	5.22	6.21	6.19	6.56	7.28	8.06	8.45	9.23	10.06	10.44	11.06	11.44	11.82	12.20	12.58	13.36	14.14	14.52	15.30	16.08	16.86	17.64	18.42	19.20
相模大塚	5.27	5.27	6.24	6.21	6.58	7.30	8.08	8.47	9.21	10.08	10.46	11.08	11.46	11.84	12.22	12.60	12.98	13.36	14.14	14.52	15.30	16.08	16.86	17.64	18.42
大塚	5.34	5.34	6.30	6.27	7.02	7.33	8.12	8.52	9.34	10.12	10.50	11.12	11.50	11.88	12.26	12.64	13.02	13.40	14.18	14.56	15.34	16.12	16.90	17.68	18.46
大塚	5.41	5.41	6.34	6.31	7.12	7.45	8.22	9.04	9.44	10.22	10.60	11.02	11.40	11.78	12.16	12.54	12.92	13.30	14.08	14.46	15.24	16.02	16.80	17.58	18.36
大塚	5.45	5.45	6.37	6.34	7.15	7.48	8.25	9.07	9.47	10.25	10.63	11.05	11.43	11.81	12.19	12.57	12.95	13.33	14.11	14.49	15.27	16.05	16.83	17.61	18.39
大塚	5.47	5.47	6.39	6.36	7.17	7.50	8.27	9.09	9.49	10.27	10.65	11.07	11.45	11.83	12.21	12.59	12.97	13.35	14.13	14.51	15.29	16.07	16.85	17.63	18.41
大塚	5.51	5.51	6.43	6.40	7.19	7.53	8.30	9.13	9.53	10.31	10.69	11.11	11.49	11.87	12.25	12.63	13.01	13.39	14.17	14.55	15.33	16.11	16.89	17.67	18.45
大塚	5.52	5.52	6.19	6.47	7.05	7.25	7.57	8.35	9.16	9.44	9.58	10.16	10.30	10.44	10.58	10.72	10.86	11.00	11.14	11.28	11.42	11.56	11.70	11.84	11.98
大塚	6.00	6.00	6.45	6.45	7.04	7.27	7.59	8.37	9.18	9.30	9.44	10.02	10.16	10.30	10.44	10.58	10.72	10.86	11.00	11.14	11.28	11.42	11.56	11.70	11.84
大塚	6.02	6.02	6.51	6.51	7.10	7.28	8.01	8.39	9.20	9.33	9.47	10.05	10.19	10.33	10.47	10.61	10.75	10.89	11.03	11.17	11.31	11.45	11.59	11.73	11.87
大塚	6.04	6.04	6.28	6.54	7.13	7.31	8.04	8.42	9.23	9.42	9.56	10.14	10.28	10.42	10.56	10.70	10.84	10.98	11.12	11.26	11.40	11.54	11.68	11.82	11.96
大塚	6.09	6.09	6.27	6.56	7.15	7.33	8.05	8.43	9.24	9.43	9.57	10.15	10.29	10.43	10.57	10.71	10.85	10.99	11.13	11.27	11.41	11.55	11.69	11.83	11.97

1938年の時刻表（部分）。小田原線と厚木で連絡している

橋本間が政府に強制買収され、相模鉄道には旧神中鉄道線のみが残されます。空襲による被害と、人材・資材不足の中、鉄道経営は困難となり、1945年、相模鉄道は鉄道業の営業を東京急行電鉄（現東急電鉄）に委託しました。鉄道業は1947年春に相模鉄道に復帰します。

1946年、星川駅に停車する列車。車両側面には「TKK」（東京急行電鉄）の文字が見える（高松吉太郎撮影）



鉄道の電化が進んだが、他社からの送電に頼っての運転であった。電力の自給体制を確立すべく、戦後建設された二俣川変電所（1949年完成）



戦後の混乱期の輸送を担った、旧国鉄63系の3000系

1946~1955

昭和21～30年

戦後復興 鉄道の安定運行へ



複線化工事が始まる
(写真は平沼橋～西横浜間)

太平洋戦争後、1949年に相鉄線は全線が電化。変電所の新設による電力の安定供給や単線自動閉そく信号装置の完成など、輸送力の増強に努めます。旅客数が増大する中、希望ヶ丘駅を新設し、空襲で焼失した天王町駅を再建。複線化工事にも着手しました。1955年には初の新造車両5000系が登場します。



1948年に新設された希望ヶ丘駅
(山田公雄撮影・所蔵)



西横浜変電所を新設



新造車両5000系（星川にあった車両基地で）



1956~1965

昭和31～40年

高度成長期
大量輸送時代の
幕開け

相模鉄道では横浜駅西口の開発と合わせて1956年に横浜駅を改良。木造建築だった各駅も不燃性の鉄骨造りなどに建て替え、危険な構内横断場が不要となる橋上駅舎としていきました。また線路の複線



乗降客が増え、朝夕の横浜駅は大混雑（1961年）



複線工事中の三ツ境駅付近



相鉄線初の橋上駅舎となった鶴ヶ峰駅（1962年）



横浜駅に停車する通勤車両6000系（1963年）



二俣川駅の橋上化（1964年）

化を進め、1961年には画期的な通勤車両6000系が登場。沿線開発により増大する旅客数に合わせ、輸送力を増強していきました。



横浜駅西口開発に合わせて完成した相鉄線横浜駅新駅舎、ホーム（1956年）

1966~1975

昭和41～50年

設備の近代化と 新線建設

相鉄線では全線を複線
化し、駅舎の改良、保
安設備の増強などを次々
に行います。1967年には
新しい電車基地が完成、
1971年に保有客車が
200両を超え、1975
年には8両編成列車が走る



ATS（自動列車停止装置）
の設置（1968年～）



列車誘導無線装置設置（1970年～）



駅ホームに点字ブロックを設置
（1974年、二俣川駅）



自動券売機に続き、定期券発行
も機械化（1976年～）

ようになりました。

これらと同時に取り組んだのが、新線・いずみ野線の建設です。1971年に工事着手したはずみ野線建設を、相模鉄道では、同時に進めていた横浜駅西口の再開発（相鉄ジョイナスの建設）と合わせ、「2大事業」と呼びました。



新6000系車両の登場（1970年。写真は1973年に導入した新塗色）



冷房車両の登場（1971年）



かしわ台電車基地全景



アルミ車体の7000系の登場（1975年）



いずみ野線第1期の建設（1971年～）

1976~1985

昭和51～60年

いずみ野線開業と 輸送力の増強

1976年に相鉄いずみ野線が開業しました。沿線の開発により利用者は順調に増加し、1984年には延伸計画を発表しました。相鉄本線でも利用者は増加し、特にラッシュ時間帯の輸送力を確保するため、



線路のロングレール化(2枚とも)



1987年登場の「緑園都市号」



1983年に登場したグラフィックカー「ほほえみ号」



いずみ野線開業（1976年）

1981年には10両編成列車の運転を開始します。これに伴い各駅ホームの延長、留置線の確保、信号機や変電所など諸設備の改善などを行い、またこの間車両の冷房化や、騒音・振動を軽減する線路のロングレール化を進めるなど、乗り心地も向上させていきました。



1986年にいずみ野線第2期工事に着手



手小荷物営業（1985年廃止）や貨物輸送（1998年廃止）は縮小していった



弱冷房車の導入は1988年から

1986~1995

昭和61～平成7年

昭和から平成へ 旅客サービス向上へ 向けた取り組み

相鉄いずみ野線は1990年、第3期区間の開業後、大和駅では駅周辺連続立体交差工事が完成し、1993年に相鉄線初の地下ホームの使用を開始しました。

弱冷房車や優先席の設置、駅への自動昇降機の設置など、旅客サービスやバリアフリーを意識した取り組みも進めます。1991年に初導入した自動改札機は1995年までに全駅への設置を終え、駅の風景も変化していきま



大和駅周辺連続立体交差事業により、大和駅は地下ホームに(1993年)



改造工を終えた緑園都市駅
(1987年)



1975年にシルバーシートとして導入された優先
席は全車両へ設置完了



1989年発売の「相鉄ぼけっとカード」
でプリペイドカードサービスを開始



相鉄サービスセンター「グリーンぼけっと」を8
駅に展開 (1987～2013年)



相鉄初の自動改札機 (1991年、上星川駅)

1996~2005

平成8~17年

新たな車両と 設備の高度化

1999年にいずみ野線は湘南台駅まで延伸し、二俣川駅では4線化工事に伴う駅舎改良工事が完成しました。2000年代には9000系までの相鉄オリジナル車両に替わり、JR東

日本の車両をベースとしてコストダウンを図った10000系車両・11000系車両を導入します。鉄道の利便性・安全性・快適性向上のため、各駅の改良工事や設備拡充を進めました。



2000年代に進めた駅へのエレベーター・エスカレーターの設置



ホームに非常通報ボタンを
設置 (2002年~)



車両連結部の転落防止幌



10000系 (2002年～)



11000系 (2009年～)



2014年 そうにゃんが入社



2007年にサービスがスタートした、
交通系ICカード「PASMO」
※PASMOは株式会社バスモの登録商標です



2006～2015

平成18～27年

鉄道專業会社 としての出発

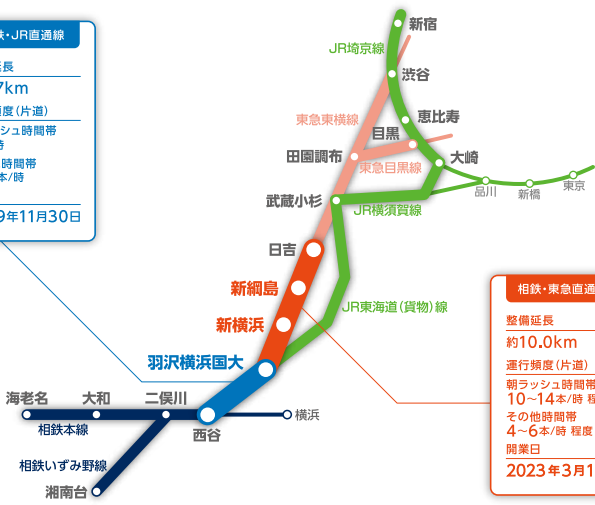
2007年、交通系ICカード「PASMO」のサービスが開始され、交通利便性は大きく高まります。鉄道業にさらなる速達性やシームレス化が求められる中、相鉄線は「相鉄・JR直通線」「相鉄・東急直通線」という、2つの相互直通運転構想をスタート

し、東京都心への乗り入れを目指しました。この頃相鉄グループでは事業の再編を進めており、2009年に相模鉄道は鉄道專業会社となりました。そんな中で相模鉄道キャラクターとして「そうにゃん」が入社。お客さまとのコミュニケーションを担います。

相鉄・JR直通線

整備延長
約2.7km

運行頻度(片道)
朝ラッシュ時間帯
4本/時
その他時間帯
2~3本/時
開業日
2019年11月30日



相鉄・東急直通線

整備延長
約10.0km

運行頻度(片道)
朝ラッシュ時間帯
10~14本/時 程度
その他時間帯
4~6本/時 程度
開業日
2023年3月18日



新生「相模鉄道」が誕生

TTC(総合運行管理システム)を使用開始(2009年)



横浜駅「みなみ通路」へのエスカレーター設置(2010年)



ホームドア設置

2016~2026

平成28～令和8年

都心乗り入れ

念願の東京都心乗り入れに備え、相鉄線では横浜をイメージしたオリジナルの濃紺「YOKOHAMA NAVYBLUE」の全面塗装など車両のリニューアル、駅舎の改良などを進めました。相互直通運転に備えた新型車両も導入し、2019年に相鉄・JR直通線が、横浜線が開業しました。

一方各駅にはホームドアの設置を進めて一層の安全を確保。星川駅～天王町駅付近を連続立体交差事業により高架化し、現在は鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業を進めています。



相鉄新横浜線の開業（左：相鉄・JR直通線、右：相鉄・東急新横浜線）



2026年には13000系車両が登場



相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業（2002～2018年）



20000系（2018年～）・12000系（2019年～）登場

車両の変遷から見る相鉄線の歴史

文◎関根雅人

相鉄ホールディングス株式会社
経営戦略室 事業創造担当課長
(元 相模鉄道 運輸車両部 車両課長)

相鉄線の車両の変遷をひもとくと、蒸気機関車から最新の電車まで多彩なラインナップに驚かされます。砂利輸送を中心に貨物輸送が主体だった開業当初は、蒸気機関車が客車や貨車をけん引していましたが、その後、旅客列車の増発などのため、当時最新型の気動車^(*)を導入し、利便性を高める試みがなされました。戦時下で、沿線に軍関係の施設ができ、輸送力増強のために電化が進み、また、燃料も入手困難となるまで、いつとき、気動車の活躍が見られました。

昭和17年の横浜・西谷間の電化を機に、徐々に電車が主役となります。当初は主に中古車両で賄い、終戦を迎えました。戦禍の癒えぬ社会状況で、新造車両は手に入らず、戦災で焼損した電車の修繕や、当時の国鉄から車両の

(*) 気動車：搭載したエンジンで走行し、乗客や貨物を運ぶ車両

割り当てを受ける（のちの3000系）などにより、買い出し客などであふれた混乱期を乗り切ります。バラエティーあふれる車両たちが、開発が芽吹く沿線を走り、徐々に復興・発展へと歩んでいきました。

昭和30年に登場したのが、画期的な5000系電車です。当時の鉄道車両の流行を踏まえた正面二枚窓で、床下までカバーで覆う丸みを帯びた外観、深いグリーン塗装が特徴でした。もはや戦後ではない、といわれる生活水準の向上を背景に、横浜駅西口への足となる、おかいもの急行として活躍しました。しかし、沿線の発展は想像以上に早く、昭和36年には現在もかしわ台の車両センターに保存されている6000系が登場。長さ20メートルの大型車体で、質実剛健を絵にかいた四角い外観へと代わり、輸送力の増加に応じて2両から10両編成と編成を延ばしました。そして、長編成化に備え4両編成からの構成となるよう機器を集約し、在来線最大級の車体幅を持つ新6000系へと発展しました。

旅客車両数100両となったのが、開業から37年目となる昭和38年でした

が、200両目が昭和46年、300両目が昭和55年、400両目が平成2年と、次の27年で4倍となりました。編成両数も、4両編成化が昭和32年、以下、5両化が昭和38年、6両化が昭和40年、8両化が昭和50年、10両化が昭和56年と、急速に都市型鉄道へと姿を変えていった時期にあたります。

さらに、相鉄車両と言えばアルミ製の銀色の車両です。創立50周年の昭和42年に登場したモハ6021号車が最初で、軽量な車体を、戦後の車両や早くも老朽化を迎えた5000系の大型化再生にいち早く活用し、昭和50年代には、グリーン系の6000系と銀色のアルミ車両の2種類でラインナップを構成しました。



新6000系(左)と2100系(昭和45年登場)。鋼鉄車両とアルミ車両が同時期に製造され、輸送量の増加に対応した



撮影／宮松金次郎

神中鉄道が製造した気動車キハ31。ディーゼルエンジンを搭載し、横浜～西谷間の電化まで活躍

新造車両では7000系からアルミ車体となり、車体が軽量になった分、高速性能が向上し、新たに開業したいずみ野線を飾る、相鉄車両の到達点の1つとなりました。以後、車体を大型化しクロスシートなど先進的な設備を導入した8000系、9000系へと進化し、車内の鏡や自動窓などと併せて相鉄電車の特徴づけました。

その後、JR東日本の標準車両をベースとしたステンレス車体の10000系、11000系で思い切ったコストダウンを図りましたが、都心直通用として、今やおなじみのヨコハマネイビーブルーの20000系、21000系、12000系の登場を迎えます。銀色の車体が最新型だったころからは時代の変化を感じる深い青の車体は、都心で相鉄線を印象づける存在となりました。

限られた紙面で、旅客車両の紹介にとどまりましたが、相鉄車両は、常に先取の機運と共にありました。最新の13000系も、先達に導かれ、相鉄線の「未来」の実現に尽くしていくことでしょう。

相模鉄道OBが語る 在りし日の駅

駅の設備や建物の構造、雰囲気などは、時代とともに変化を遂げています。ともに1980年代から駅係員として勤務していたTさんとNさんに、かつての駅の様子や仕事内容などについて振り返っていただきました。

手も目も疲れる「フネ」の仕事

Tさん 私が相模鉄道に入社したのは1983年で、最初に横浜駅の配属になりました。ちょうど相模鉄道の横浜駅乗り入れ50周年のときで、それを記念して「ほほえみ号^(*)」というグラフィックカーが運行していました。

Nさん 私が西谷駅の配属になったのは1983年です。時代とともに駅から姿を消した設備はいろいろありますが、真つ先に思い浮かぶのは「フネ」です。

改札口で、駅係員が入って乗車券を切ったり回収したりする場所をフネと呼んでいました。フネに入るとずっと乗車券を切り続けるので手が疲れますが、常に券面をチェックしているのので目の負担も大きくなります。朝夕のラッシュの時間が大変なのですが、当時の西谷駅ではお客さまがあまり改札口を通らない時間帯もあって、それはそれで苦勞しました。余裕のあるときは時刻表を見ながら駅名などを勉強していたのですが、食後は眠気をこらえるのがつらかったです。Tさん 横浜駅では電車が到着すると、他の駅とは比べものにならないくらい大勢のお客さまが改札に向かってきます。初めてフネに入ったときは、恐怖を感じました。それでも、お客さま



自動改札機導入前の
横浜駅2階改札口(1987年)



改札口では駅係員が切符への
入鉄にゅうてつと回収を行った(写真は1985年)

まが次々と差し出す乗車券を確認しながら回収しなければなりません。乗車券は、券面の文字だけでなく、駅ごとに異なる鋳痕きようこんもチェックします。例えば、西谷駅からの乗車券に横浜駅のハサミの形が入っていることはおかしいので、不正乗車に気づくという仕組みです。

Nさん 駅からなくなっていて良かったものは、灰皿ですね。昔はホームでもタバコを吸えたので、吸い殻のポイ捨ても少なくなかったです。そうした吸い殻や灰皿の片付けも駅係員の仕事でした。

Tさん 横浜駅も吸い殻のポイ捨てが多かったです。掃除の直後でも、電車が出発すると乗車ホームや線路には吸い殻がたくさん落ちています。毎日、終電後に駅係員総出で掃除をしたものです。私は1980年代後半に駅の仕事を一度離れ、2000年代に弥生台駅の配属になりました。すでに駅は禁煙になっていたのです、吸い殻掃除に追われないことにほっとしました。ただ、弥生台駅は夏になると、ホーム横の土手でセミの幼虫が大量に発生するので、その片付けが大変でしたが……。

#相鉄線ヒストリートレイン 思い出投稿キャンペーン

「相鉄 公式」×アカウントにて実施した、相鉄線や沿線にまつわるエピソードや写真などを募集する「#相鉄線ヒストリートレイン思い出投稿キャンペーン」に、おかげさまで多くの投稿が寄せられました。その中から皆さまの思い出を紹介します*。

よんさん

小さいころ、お花やお船が描かれた電車をホームでわくわくして待ちました。そうじゃんトレインも初代から今までどれもかわいくて大好き。これからも楽しい電車に出会えるのを期待しています。

marie. nさん

神奈川県に引っ越してきて、初めて「ほほえみ号」に出会った日のことは今でも忘れられない思い出です。もう一度その姿を見たいと願わずにはいられません。

チャーリーKさん

「ほほえみ号」のときは、まだ小学生。新塗装の7000系は、高校受験のときだった。……などと、車両の移り変わりとともに、自分がどのような生活していたかといったことが瞬時に思い出せる。

さまざまな質問を受けた駅係員

Nさん 今は、交通系ICカードなどを使えば乗車券を購入する必要はないし、乗り換えなどもスマホで簡単に調べられます。でも、昔は券売機の上

(*）投稿内容については、一部加筆修正しています。

掲示された路線図を見ながら乗車券を購入していて、分からないことがあると駅係員に聞くことが当たり前でした。また、駅周辺の施設への行き方なども、よく尋ねられました。私はもともと鉄道好きだったので、乗り換えなどについては難なく答えられました。でも、川崎の出身で相鉄線沿線については不案内で、新しい駅に配属になると周辺の地理などを勉強しました。

Tさん 現在の横浜駅みなみ通路はもともと国鉄（当時）の構内通路で、西口と東口を自由に行き来することはできませんでした。ジョイナスとの境に改札口があり、国鉄から委託を受けた相模鉄道の駅係員が勤務していました。国鉄の改札ですから、当然、お客さまは国鉄について質問してきます。私は東京出身で旅行好きだったこともあり、国鉄の駅名や特急券などについてもすんなり答えられたんです。でも、国鉄のことをよく知らない同僚はこのフネに入ることを渋っていました。

大変だったけれど、大きかった手応え

#相鉄線ヒストリートレイン
思い出投稿キャンペーン

Yasukoさん

かつて、いずみ野駅の上りホームの斜面には猫がたくさんいて、ひなたぼっこの名所でした。スズメも猫も、のんびりした駅でした。

あずきさん

いずみ野線の終点が、まだいずみ野駅だった時代。折り返しの車両がドアを開放していると、時々スズメが入ってきました。不思議なことに発車するころにはちゃんと外に出ているんですね。

Toru Mizoguchiさん

二俣川駅の1番線が本線といずみ野線の共用だったころ、誤乗防止でいずみ野行き入線時だけチャイムが鳴っていました。小学生のとき、ホーム上にあったそのスイッチボタンを、駅員さんに頼みこんで押させてもらったことがあります。

かげむしやさん

大和駅で駅員のアルバイトをしていたとき、バレンタインデーにお客さまからチョコレートをいただいたことがある。

Nさん 私が西谷駅に勤めていたころはまだ、鉄道輸送の荷物の取り扱い所があつて、そのすぐ裏に職員用の小さなユニットバスがありました。勤務シフトで風呂の順番も決まっています、風呂で汗を流した後にまた制服を着て仕事を続けたこともありました。

(*) 投稿内容については、一部加筆修正しています。

#相鉄線ヒストリートレイン
思い出投稿キャンペーン

やまびー（制限45）さん
頭の上でグルグル回る扇風機。もう見なくなりましたね。

おとてつさん
幼少期のころ、運転台の前に座って前方が見える6000系電車が大好きでした。

くまジローさん
相鉄線沿線に住み始めた子どものころ、当時の最新型が7000系でした。押しボタンで上下する窓に興奮したことを覚えています。

大綱いずみさん
横浜博覧会に家族で出掛けたとき、海老名駅から乗ったのが新7000系で、ボックスシートに座りました。横浜までたった30分ですが、家族旅行の輝かしい思い出です。

stscさん
小学生のころ、親との買い物帰りに海老名で向かいのホームに入ってきた当時の新型だった9000系に一目ぼれ。先発の列車で行くという親と別れ、自分一人で次発の9000系に乗車しました。

Tさん 横浜駅は人数が多いので、ホームの奥にあった職員用の風呂には5人ぐらいが入れる広さの湯船がありました。風呂の手前には駅係員用の寝室があつて、2段ベッドが10台ほど並んでいました。ホームのすぐ横だから、お客さまの話し声も構内アナウンスも丸聞こえです。初めは「こんな騒がし

(*) 投稿内容については、一部加筆修正しています。

いとこで寝るの!？」と思いましたが、すぐに慣れて熟睡できるようになりました。

Nさん 今では、駅係員の職場環境もよくなりましたし、自動改札機や交通系ICカード、ホームドアなどの設備によって、駅がより便利で安全になったのは喜ばしいです。ただ、フネなどの昔ながらの駅の光景が消えたことには少し寂しさを感じますね。

Tさん 昔の駅の仕事は本当に大変でした。精算や定期券の発券など、駅係員が手を動かしたり頭を働かせたりしなければならぬ仕事がたくさんありました。そのために必死で勉強しましたが、その分、手応えも大きかったように思います。



自動定期券発売機の設置前、窓口で定期券を発行する駅係員(1988年)



かつて駅のホームには吸い殻入れが設置されていた(写真は1974年)



TSUKIMISOU - Shave Ice -

あらいひとみさん

お店の歴史や店主の来歴、看板メニューに込められた思い——。このコーナーでは、相鉄線沿線のお店の気になるあれこれを深掘りして紹介します。

新横浜駅の地下鉄2番出口から徒歩1分の場所にある「TSUKIMISOU^{ツキミソウ} Shave Ice^{シャベアイス}」。2024年にオープンし、1年を通してかき氷を提供している専門店です。

「私自身、ゴーラー^{ゴウラー}なんです」と、かき氷専門店を始めた理由を伺うと、そう返答したオーナーのあらいひとみさん。ゴーラーとは、かき氷好きのこと。こちらのお店では月替わりの期間限定かき氷が毎週1品登場しますが、それを求めて週1ペースで来店するゴーラーも10人以上いるといいます。また、寒い季節は閉



薄緑色の扉が目印



カウンター席 (右ページ写真)の他、テーブル席も8席あり



純水をたっぷり使用



あらいさん (中央)、スタッフの池田さん (左)、根本さん (右)

散期なのかと思いきや、ひとりです
品注文するゴーラーも少なくないた
め、季節による売り上げの上下動は
それほど大きくないそうです。

まずゴーラーの実態について教わ
り、続いて撮影用にかき氷をつくつ
ていただくことに。こちらのかき氷
には、じゅんひょう「純氷」が使用されています。
純氷は、一般的な氷の数倍の時間を
かけて凍らせ、気泡や不純物を取り
除いたもの。透明で、硬くて溶けに
くいことが特徴です。こちらでは、
神奈川県にある創業60年超の老舗氷
屋から純氷を仕入れています。

また、定番メニューである「いち
ごみるく」には、港北区内の農家で
栽培されたイチゴを使用。その他の
フルーツや野菜などの素材も、横浜
市や神奈川県で育てられたものが多
く使われています。

「かき氷は素材の味をごまかせないので、新鮮な果物や野菜を使うように心がけています。地元でおいしい農産物が育てられていることを知るきっかけにもなりますし」

例えば「いちごみるく」は、上にかかるソースの他、氷の中にもイチゴのコンポートなどが入っています。こうした氷の中に素材が隠れているかき氷を「発掘系」と呼ぶのだからか。



港北区産のイチゴのソースやコンポートなどを使用した「いちごみるく」(1,600円)

好みに応じて生クリームで味変も楽しめる「アールゲレイ」(1,200円)



かき氷を好きになる第一歩として、発掘系などで食べる楽しみを感じてほしいと、あらいさんは語ります。

「かき氷は白米と同じくらい懐が深く、幅広い食材と合わせることができると思っています。個人的には、野菜やチーズなどを使った「お食事系」といわれるかき氷が好きです」

過去には専門店とコラボし、スープレのエスプーマ(泡)をトッピング



「里芋とごぼう」(左)と「もろこしとルーージュの伝言」(右) ※いずれも現在は販売終了
[写真提供/TSUKIMISOU]



TSUKIMISOU -Shave Ice-

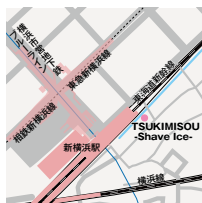
横浜市港北区大豆戸町1187

TEL.045(900)4415

◎10:00～17:30(L.O.)

◎月・火曜(7～9月は月曜も営業)

最新情報はInstagram
(<https://www.instagram.com/tsukimisou2024/>)を。



したタンタンメンのかき氷を販売したこともあったそうです。さまざまなおアプローチでひとりでも多くゴラーを増やしたいと、あらいさんは今後の展望を明かします。

「飲食の最後に、麺類やパフェなどで締める食文化がありますよね。私は、かき氷で締める『締め氷』が広まったらいなと思っっているんです。かき氷を暑い季節にしか口にしないなんて、もったいないこと。かき氷は1年中おいしいですから。もちろん、夏のかき氷は格別ですけど」

特典

本誌をご提示の上、ご飲食のお客さまには、トッピング(各200円)を1品サービス。

提供は2026年6月末まで(本誌1冊につき1名さまのみ有効)。

※営業時間や定休日などが変更になる場合があります。詳細はお問い合わせください。



読者アンケートのお願い

相鉄瓦版6月号のご感想や今後載せてほしいことなど、みなさまのご意見をぜひお聞かせください。いただいたご意見は今後の企画・編集の参考にさせていただきます。

アンケート期間：6月1日～6月15日

瓦版アンケートフォーム

<https://sotetsu-web.com/enquete/form>



相鉄13000系 フォトウェディングプランを販売

相鉄の新型車両「13000系」のデビューを記念し、「相鉄13000系フォトウェディングプラン」を販売しています。デザインコンセプト「安全×安心×エレガント」に「未来」を加えた新型車両とともに、特別なロケーションフォトウェディングでお二人の新たな門出と「未来」を祝福しませんか。



販売概要

撮影日 年末年始を除く
土日祝日
※1日1組さま限定
実施場所 相模鉄道 車両センター
販売場所 横浜ベイシエラトン
ホテル&タワーズ
(ウェディング)
045-411-1122

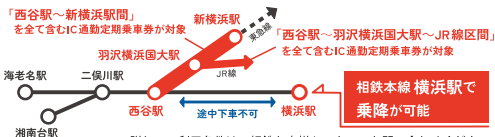
●詳しくはホテル公式サイトをご確認ください



YOKOHAMA ぶっちも定期

相鉄新横浜線「西谷駅～新横浜駅」もしくは「西谷駅～羽沢横浜国大駅～JR線区間」を全て含むIC通勤定期乗車券なら追加運賃の支払いや、特別な申請を行うことなく、相鉄本線横浜駅での乗降が可能です。

通勤にもお買い物にも便利にゃん♪



詳しいご利用条件は、相鉄お客様センターへお問い合わせください。
TEL:045-319-2111 (平日 9:00～19:00、土日 9:00～17:00)

2027年国際園芸博覧会に 「SOTETSU PARK」を出版

相鉄グループは、「2027年国際園芸博覧会」のKids Villageに、「SOTETSU PARK（そうてつぱーく）」を出展します。

Kids Villageは子どもたちが自然と親しみ、楽しみながら学ぶことのできるエリアです。「SOTETSU PARK」では「ともだちとすみか」をコンセプトに、身近な生き物や自然への愛着づくりを目指します。約1,000平方メートルの敷地内には、直径約30メートルのデッキの下に相鉄の新型車両13000系の実車を配します。また沢や川、農地など相鉄線沿線の豊かな自然をモチーフにした遊具やランドスケープを展開。広場とステージを設置して、さまざまな展示やワークショップも予定しています。

● SOTETSU
PARK
特設サイト



©Expo 2027

● ForC+Cafe
ゆめが丘
インスタグラム



営業時間
火～土
10:00～17:00



「ゆめが丘駅前に地域の交流拠点 ForC+Cafe ゆめが丘」がオープン

相鉄いずみ野線ゆめが丘駅前のマンション「グレイシアウエリス横浜ゆめが丘」1階に、地域のコミュニティ形成拠点となる「ForC+Cafe ゆめが丘」がオープンしました。

同カフェにはコーヒーやお菓子を楽しめるカフェスペースのほか、ワークシヨップやお友達同士等での貸し切り利用ができるレンタルスペース、飲食の提供ができるチャレンジキッチン、ハンドメイド作品などを展示販売できるマルシェボックスなどがあり、皆さまの「やりたい」をお手伝いするコミュニティスタツフがサポートを行います。ゆめが丘エリアマネジメント協議会の活動拠点として、地域住民の方の自己実現やコミュニティ形成活動などを展開していきます。

お子様から大人まで楽しめる
パントマイム公演

シルヴプレの
『みちくさんぽ』
inテアトルフォンテ

詳細はHP▼

おとな 2500円
こども (2～12歳) 500円
0～1さい 膝上鑑賞無料

2026年
7月31日(金)

全席指定 14:00開演 15:45終演予定

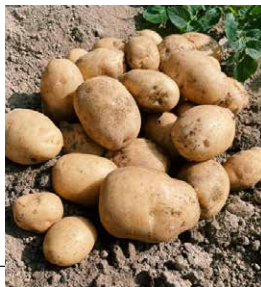
いずみ中央駅徒歩1分/
横浜市泉区民文化センター
テアトルフォンテホール
TEL:045-805-4000

時短で
カンタン

地産地消 レシピ

— 食材編 —

ジャガイモ



煮物や揚げ物、サラダ、お菓子作りまで幅広く活躍する「ジャガイモ」。ホクホクした食感が魅力の男爵や煮崩れしにくいメークインなど、品種ごとに個性があり、料理や好みに合わせて選べるのも楽しみの一つです。

横浜市保土ヶ谷区では、ジャ

ガイモの生産が盛んに行われています。地元では「ほどじやが」の愛称で親しまれ、鮮度と食味の良さが好評です。生産者は、地域の名産品を守るため、機械化による品質向上と作業の効率化に取り組みながら、生産規模の拡大も図っています。



新鮮なジャガイモを選ぶポイントは、持ったときにずっしりと重みがあること。当店では、赤紫色が目を引き珍しい品種「デストロイヤー」も並ぶので、ぜひ手に取ってみてください。

「ハマッツ」直売所 メルカートつおか店
松丸和義 店長

国消国産

JAグループでは、私たちの「国」で「消」費する食べものは、できるだけこの「国」で生「産」する「国消国産」という考え方を提起しています。

●JA横浜「ハマッツ」直売所 メルカートつおか店

旭区や保土ヶ谷区、瀬谷区産を中心に、毎日約20戸の農家が新鮮な農産物を出荷しています。6月は夏野菜の出荷が始まる季節。彩り豊かな野菜に加え、花苗も種類豊富に並びます。

横浜市旭区今宿西町289 TEL.045(953)9558

☎ 8:30～17:00 ☎ 毎月第1火曜、年末年始 他

※営業時間や定休日などが変更になる場合があります。
詳細はお問い合わせください。



協力/JA横浜

材料 (4人分)

- ジャガイモ……………4～5個
タマネギ……………1/2個
合びき肉……………200g
牛乳……………大さじ2
パン粉……………1カップ
砂糖……………大さじ1.5～2
①しょうゆ……………大さじ1.5～2
オリーブオイル……………適量
塩・こしょう……………少々

つくり方

- ① タマネギはみじん切りにする。
- ② ジャガイモは皮をむき、一口大に切る。耐熱容器に入れてふんわりラップをかけ、電子レンジ(600w)で約10分加熱する(箸がスッと通るのが目安)。熱いうちにつぶし、牛乳を加えて混ぜる。
- ③ フライパンにパン粉とオリーブオイル(大さじ1/2)を入れ、乾いりする。きつね色になったら皿に取り出す。
- ④ ③のフライパンにオリーブオイル(大さじ1/2)を熱し、合びき肉と①を炒める。①を加えて、汁気なくなるまで炒める。
- ⑤ ②に④を混ぜ、塩・こしょうで味を調える。
- ⑥ 耐熱容器に⑤を入れて表面を平らにし、③を全体に振り掛ける。

ポイント

- ・香ばしくサクサクなパン粉と甘辛なひき肉のうま味を楽しめるコロッケです。
- ・ひき肉は少し濃いめの味付けにして、ジャガイモの水分量によって牛乳の量を調節するのがポイントです。

時短で
カンタン
地産地消
レシピ
＝ レシピ編 ＝

お肉屋さんのコロッケ風 「スコップコロッケ」





料理研究家
鈴木佳世子

企業や自治体の料理教室や食育・防災セミナーなどの講演活動、企業のレシピ開発、防災マニュアル開発も行う。JA横浜「クッキングサロン ハマッ子」料理講師、野菜ソムリエ、料理教室「ks-cafe」主宰、(一社)危機管理教育研究所防災クッキングアドバイザー他

ズーラシアの動物たち 〈アカアシドゥクラングール〉

アカアシドゥクラングールは、ベトナム、ラオスなどの熱帯雨林やモンスーン林に10頭ほどの群れで生活しています。木の葉を主食とする、リーフイーター（葉食いザル）の仲間です。

日本で飼育しているのは2園のみです。ズーラシアでは、現在9頭飼育しています。今年の1月26日に「ズーラシア初の第三世代」となる赤ちゃんが誕生しました。

成獣は顔が薄いだい色なのに比べ、赤ちゃんは顔が黒いのが特徴です。母親のホアは初産でしたが、落ち着いて子育てをしています。

暑さに強く、夏は元気に動き回る姿が見られますので、ぜひアカアシドゥクラングールたちに会いに来てください。



今年生まれの赤ちゃんと母親ホア、父親モイ



赤ちゃんも木の葉をかじり始めている

イベント情報

いきものSOS展

【期間】 6月3日(水)～8月31日(月)

【場所】 ホックョクグマ水中ビュー

【内容】 日本に生息する野生動物のうち、ズーラシアで飼育している動物たちの生態、取り巻く問題、当園の取り組みなどについて紹介します。



過去の様子

お土産紹介



2,100円
（ちよころんキリン）

横浜市旭区上白根町1175-1 TEL.045 (959) 1000

開園時間／9:30～16:30（入園は16:00まで）

休園日／火曜（祝日の場合は開園し、翌日休園）

▶ 鶴ヶ峰駅または三ツ境駅からバスで約15分



よこはま動物園

ズーラシア

飼育員さんの
動物
日記

担当飼育員 ^{くわばら} 兼原暖佳さん

アカアシドゥ克蘭グールのホア（メス・6歳）、モイ（オス・6歳）、
そして今年誕生した赤ちゃんを紹介します。



2024年にペアになった
イとホアは、1本の枝を一
緒に持って食べたり、寄り添
って寝ていたりします。赤
ちゃんも含め、とても仲良
しです。

アカアシドゥ克蘭グールの
好物

主食は、シラカシ、トウネズミモチ、タブノキ、マサキなどの木の葉です。副菜として、イモなどの根菜類も与えています。他にも、良質なたんぱく質が摂取できるゆで卵を週2回食べますが、卵を見ると目の色が変わるぐらい好物です。

赤ちゃんは日々成長していて、ホア、モイともども仲むつまじく過ごす様子を展示場でも楽しめると思います。アカアシドゥ克蘭グールは、体毛が赤茶色、黒、白、灰色、だいたい色と5色あり、世界一美しいサルといわれています。また、鼻が鍵穴のような複雑な形状をしています。特徴的なアカアシドゥ克蘭グールの姿をぜひご覧ください。

ズーラシアに暮らしているアカアシドゥ克蘭グールは、ベトナム語由来の名前が付けられています。「花」を意味するホアは、美しく成長してほしいという願いを込めて命名。「新しい」という意味のモイは、新元号になった年に生まれたことから、この名前になりました。

最新の情報は、ズーラシアのウェブサイトをご覧ください。
<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

※掲載情報は5月11日時点のもので、内容が変更・中止となる場合があります。
最新情報は、ズーラシアのウェブサイトにてご確認ください。





「園内には、相模野台地の崖線から湧く水があります。そして、湧水を生かしたワサビ田をはじめ、季節ごとに野草が花を咲かせる庭園の『野の花苑』や竹林などが広がっています。『野の花苑』では、6月から7月にかけて甘い香りが特徴のヤマユリ、各種アジサイ、ホタルブクロなどが見ごろを迎えます。一般的な公園のような遊具はありませんが、庭にあるイスに腰を落ち着けて、せせらぎや野鳥のさえずり、葉擦れの音に耳を傾ければ、豊かな時間を過ごせると思います。周辺には和泉川と境川が流れ、田畑も点在しています。駅からのんびり散歩を楽しみつつ足を運び、ここでゆったりとした時間を過ごしてください」（山本さん）



ボランティア

「天王森泉公園は横浜市の公園で、近隣地域の人たちを中心としたボランティアが指定管理者として指定を受けています。公園の維持管理もイベントの運営も、ボランティアが行っています。ボランティアは小中学生でも参加できますし、月に1回、数時間程だけ活動している方もいます。それぞれが可能な範囲で、公園のために楽しく汗を流しています」（角本さん）



天王森泉公園のイベントやボランティアなどの詳細については、直接お問い合わせください。
TEL.045 (804) 5133



花
と
緑

さんぽ



天王森泉公園

楽しめる植物

6～7月 | ヤマユリ、
アジサイ、オカトラノオ他

天王森泉公園

相鉄線沿線と相互直通
運転の乗り入れ先で、植
物に親しめるスポットと
そこで活動されている方
を訪ねました。併せて、
周辺の見どころなども紹
介します。

ゆめが丘駅から歩くこと約25分。1997年に開園し、地域住民が主体の運営委員会によって管理が行われている「天王森泉公園」があります。明治時代に製糸場の本館として建設された建物を中心に昔ながらの里山の風景が残されている同園の見どころについて、運営委員会の会長の角本等さん、副会長の山本登久さんにお話を伺いました。

こんな活動も 天王森泉公園 の魅力です。

季節のイベント

「この天王森泉公園には、さまざまな昆虫が暮らし、多様な野鳥が訪れます。そうした小動物の生態を楽しく学ぶ『生き物調査観察会』を、毎月第1火曜日に開催しています。また、公園の目の前に田んぼがあり、田植えから稲刈り、餅つきまでをイベントとして行っています。他にも、7月の七夕をはじめ、昔ながらの季節ごとの行事を実施していますし、事前申し込み不要のイベントもたくさんあります。ぜひ、気軽に参加してください」(角本さん)



乗り合いバス

車体のドアや行先表示の形状に加え、
塗装も時代ごとに変化してきました。



1950年代末 | 横浜駅西口で



1960年代末 | マルーン色の塗装



1981年 | グリーンバスの冷房車



2008年 | SOTETSUオレンジとブルーの2色塗装

日ごろ鉄道やバスを利用する際に目にしたり触れたりしている「もの」。
機器や設備などのかつての姿を写真で振り返ります。

個人情報の取り扱いについて

- ①お客様の個人情報は、相鉄瓦版の制作に関する使用目的以外に使用することはありません。
- ②お客様の個人情報は厳正に管理し、個人情報保護法に定める個人情報取扱事業者として適正に取り扱います。
- ③お客様の個人情報の取り扱いについては下記URLをご参照ください。
<https://www.sotetsu.co.jp/privacy-policy/>

相鉄瓦版は、相鉄グループのウェブサイトでもご覧いただけます。
<https://www.sotetsu.co.jp/kawaraban/default.htm>

2026年6月1日

発行：相鉄ホールディングス(株)
横浜市西区北幸二丁目9番14号

相鉄お客様センター TEL.045 (319) 2111
[平日9:00～19:00 土日9:00～17:00]
※営業時間を変更する場合があります。